

## 授業について

教科書は下記のものを使用する（シラバスから変更）。

「理工系のための統計入門」 景山 三平 監修 実教出版

授業の進め方は次の通りで、

《前回の演習の解説：10分程度》＋《講義》＋《演習問題：10分程度》

毎回演習問題を出すので、期限内（水曜日）に提出すること。なお、遅れての提出も認めるが、点数（0.5枚換算）が付くのは2週間以内とし、それ以降に提出されたものは参考扱いとする。（欠席した回については、教育実習など特別な場合を除きいつ提出したとしても参考扱い）

下記の表の通り演習の提出枚数がそのまま成績に反映するので、必ず提出すること。また、平均・分散の計算に関数電卓を用いるので、必ず持参すること。

## 成績について

成績は基本的に下記の通り計算し、演習＋テストの合計によってS（90点以上）、A、B、C（60点以上）、E（59点以下）、X（テスト未受験）とする。

- ・演習による点数  $30 \times \frac{\text{提出枚数}}{\text{演習の総枚数}}$  （小数点以下切り上げ：30点満点）
- ・テストによる点数  $(\text{中間} \times 0.4 + \text{期末} \times 0.6) \times 0.7$  （小数点以下切り上げ：70点満点）

演習の提出状況・テストの平均点と成績の関係

演習提出（％）	C	B	A	S
100％	43点以上	58点以上	72点以上	86点以上
90％	48点以上	62点以上	76点以上	90点以上
80％	52点以上	66点以上	80点以上	95点以上
50％	65点以上	79点以上	93点以上	不可
0％	86点以上	100点	不可	不可

## その他

## 1. オフィスアワー及びメール

火曜日の2限をオフィスアワーにしておりますので、この時間であれば必ず教員室で待機しております。その他の時間に関しても出来るだけ質問をお受けいたしますが、会議の前など時間が取れない場合もありますので、ご了承ください。

## 2. 基礎教育支援センター

基礎教育支援センターには「確率・統計」の先生はいらっしゃいませんので、数学A程度の内容（確率の初歩的なもの）であれば問題ないと思いますが、統計の範囲（区間推定や検定など）は難しい場合があります。

## 3. 授業で配布するプリントについて

授業で配ったプリントは、なるべく早く下記のアドレスからダウンロードできるようにするので、欠席した場合や試験前に活用してください。

<https://www.gen.kanagawa-it.ac.jp/takeda/class/>

基礎・教養教育センター 数学系列

竹田 裕一

研究室：K 3－3 3 1 2号室（K 3号館3階）

E-mail:y-takeda@ctr.kanagawa-it.ac.jp

## ・ 初回アンケート

(1) 高校の履修状況を教えてください。数Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, A, B, C

(2) 数学 A の理解度について

下記の問題のような基本的な確率計算が

できる    なんとかできる    忘れてしまった    履修していない

二項分布（組合せの数  ${}_nC_r$  を使ったもの）の確率計算が

できる    なんとかできる    忘れてしまった    履修していない

## ・ 基本的な確率の計算

6枚のカードにはそれぞれA, A, A, B, B, Cと書いてある（つまり「A」3枚、「B」2枚、「C」1枚）。1度引いたカードは戻さないとしたとき、次の問いに答えよ。

(1) 1枚引いて「B」を引く確率

(2) 2枚引いたとき、少なくとも1枚は「A」である確率。

(3) 2枚目に「B」を引く確率。

2019年度神奈川工科大学 確率統計 演習問題	学科	学年	組	学 籍 番 号	氏 名	

提出先：K3-3309号室前 17番のボックス    提出期限： 9月25日（水）17時頃まで